
19. 本年度クラブ事業計画

2018.7~2019.6

(1) 会員組織委員会	44
(2) 会員選考・職業分類委員会	44
(3) 会員増強委員会	46
(4) ローターリー情報伝達委員会	47
(5) 出席委員会	47
(6) クラブ会報委員会	48
(7) 親睦活動委員会	48
(8) 雑誌・広報委員会	49
(9) プログラム委員会	49
(10) ニコニコBOX委員会	51
(11) 会計	51
(12) 会場監督 (SAA)	51
(13) クラブ管理・運営委員会	52
(14) 職業奉仕委員会	52
(15) 社会奉仕・環境保全委員会	53
(16) 青少年奉仕委員会	53
(17) 国際奉仕委員会	54
(18) ローターリー財団委員会	54
(19) 米山記念奨学委員会	55
(20) 会計監査	55

19.(1) 会員組織委員会

委員長 高島 章行

会員組織委員会はクラブの根幹を預かる重要な委員会であり、会員増強及び退会防止に注力したいと思っています。

また家族例会や夜間例会（炉辺会合）等を通じてロータリー情報の正確な伝達を目指すと共にクラブ会員の活性化に尽くしたいと思います。

本年度予算額	5,000円
--------	--------

19.(2) 会員選考・職業分類委員会

委員長 川村 昌弘
副委員長 信太 克己
委員 大神田 正浩

基本方針

時代の変化に合った職業分類にするよう管理し、且つ分かり易い分類を心掛ける

活動計画

1. 本年度の会員の職業分類を作成・管理する
2. 未充填の職業分類を把握しやすいようにまとめ会員増強の指針となるようにする
3. 会員増強委員会の意見と、入会候補者の推薦者の意見を尊重し反映させる

本年度予算額	3,000円
--------	--------

充 填 ・ 未 充 填 職 業 分 類 表

(平成30年 7月5日現在)

職 業 分 類	開 放 数	会 員 数	未 充 填 数		
			未 充 填	充 填	計
1. 医療・医薬品	8	4	4	4	8
2. 食品・雑貨	1	1	0	1	1
3. 金融・保険	4	4	0	4	4
4. 輸送・梱包	1	1	0	1	1
5. 電気・機械工業	9	7	2	7	9
6. 燃料	1	1	0	1	1
7. 建設・建築	10	9	1	9	10
8. 旅館・飲食	2	2	0	2	2
9. 教育	3	1	2	1	3
10. 情報・マスコミ	3	1	2	1	3
合 計	42	29	13	29	42

大 分 類	小 分 類	会 員 名	●未充填 ○充 填
1. 医 療 ・ 医 薬 品	(1) 内科医	瀬 尾 文 洋 石 川 悟 加 藤 貴 史 山 本 忠 安	●
	(2) 産婦人科		○
	(3) 歯科医		●
	(4) 眼科医		●
	(5) 皮膚科医		●
	(6) 泌尿器科		○
	(7) 病院長		○
	(8) 老人福祉		○
2. 金 融 ・ 保 険	(1) 商業銀行	三 代 琢 治	○
	(2) 保険代理業	高 島 章 行	○
	(3) 証券会社	長 谷 川 太 一	○
3. 輸 送 ・ 梱 包	(1) タクシー業	川 崎 健 輔	○
4. 電 気 ・ 機 械 工 業	(1) 家庭電気器具製造	鈴 木 幸 一 信 太 克 己 星 勝 治 弓 野 博 司 石 川 國 博 小 野 瀬 裕 鹿 志 村 高 道	●
	(2) 電気部品製造		○
	(3) システム・エンジニアリング		○
	(4) 電気機械器具製造		○
	(5) 電気機器製造		○
	(6) ネームプレート製造		○
	(7) 機械器具設置業		○
	(8) 電気鍍金		○
	(9) 家庭電気器具修理販売		●

5. 燃 料	(1) 燃料油・ガス販売	宮 本 尚 彦	○
6. 大 分 類	小 分 類	会 員 名	●未充填 ○充 填
建設・建築	(1) 建設業	秋 山 光 伯	○
	(2) 内装業	赤 津 幸 作	○
	(3) 石材販売	朝 日 正 道	○
	(4) ビルメンテナンス	池 澤 健	○
	(5) 配管工事	大 神 田 正 浩	○
	(6) 電気工事	佐 藤 信 彦	○
	(7) 管工設備機器販売		●
	(8) 塗装業	千 葉 省 三	○
	(9) 塗装卸	荒 川 浩 信	○
	(10) サッシ業	千 葉 隆 一	○
7. 旅 館 ・ 飲 食	(1) 創作料理 (2) 日本料理	川 村 昌 弘 白 土 仙 三 郎	○ ○
8. 教 育	(1) 国立大学 (2) 私立大学 (3) 私立高校		● ● ○
9. 情 報 ・ マ ス コ ミ	(1) 書籍販売 (2) 情報管理 (3) 映像製作		● ● ○
		木 本 貴 一	○

19.(3) 会員増強退会防止委員会

委員 長 白土 仙三郎
副委員 長 千葉 省三
委 員 石川 悟

- ・定期的に委員会、炉辺会合等を開催し「ロータリーに入って良かったこと」「ロータリークラブの魅力」「日立南ロータリークラブの魅力」「会員増強と退会防止について思うこと」「日立南ロータリークラブについて思うこと」等、メンバーの思いについてディスカッションをしてクラブ内の情報を共有し、増強・退会防止について活動する。
- ・入会希望者（予定者、入会してもらいたい人）を推薦してもらおう。
本年度会員増強目標 1名、退会会員 0 を目指します。
会員の皆様の絶大なる御協力をお願い致します。

本年度予算額	3,000円
--------	--------

19.(4) ロータリー情報伝達委員会

委員長 木本 貴一
副委員長 瀬尾 文洋

本年度委員会は、RI 会長は“インスピレーションになろう”地区ガバナーは“ロータリーの心と力を地域社会へ”そして、朝日正道会長は“活力ある魅力的な地域社会を創ろう”のテーマを掲げられました。今年の第1の目標は、「地域社会の活性化・クラブの活性化」です。そのためには会員同士が、熱く語り合い理解し合いながら活動する必要があります。特に新入会員には例会の雰囲気早く慣れ、溶け込んで頂く為に情報委員会として「炉辺会合」等を通じて、ロータリーの情報を伝える様努力して行きたいと思えます。

本年度予算額	3,000円
--------	--------

19.(5) 出席委員会

委員長 長谷川 太一
副委員長 宮本 尚彦
委員 小室 幸久

1、ロータリーの基本は例会出席です。

奉仕と親睦の基ですので、欠席の場合はできる限りメイクアップをして頂き 無断欠席ゼロを目指していきます。

2、クラブ例会以外の各種会合及び行事についても積極的に出席をしていただくことを目指していきます。

本年度予算額	3,000円
--------	--------

19.(6) クラブ会報委員会

委員長 池澤 健
副委員長 佐藤 信彦

本年度のクラブ会報の作成を下記のテーマにて取り組みます。

- ① 昨年度に引続きホームページとリンクした週報の作成。
- ② 四つのテストに当たる「みんなのためになる」週報の作成。
- ③ ゲスト及び希望者の為に印刷した週報を毎週数部常備します。

本年度予算額	280,000円
--------	----------

19.(7) 親睦活動委員会

委員長 千葉 省三
副委員長 赤津 幸作
委員 千葉 隆一

クラブを活性化するには「楽しいクラブ」を実感するために会員も御婦人方や家族を含むコミュニケーションを深めて、クラブ運営にご理解とご協力をいただけるようにする事が重要であると思いますので

1. 家族同伴納涼夜間例会(8月)
2. 家族同伴忘年例会夜間例会(12月)
3. 家族同伴観桜夜会例会(4月)
4. 会員の結婚記念日のお花のプレゼント
5. 炉辺(会長、幹事と話しながら進めて行く)

その他に「楽しいクラブ」すべくいろいろと考えて企画を進めたいと思いますのでご協力ご支援をお願いいたします。

本年度予算額	1,000,000円
--------	------------

19.(8) 雑誌広報委員会

委員長 荒川 浩信
副委員長 秋山 光伯
委員 瀬尾 文洋

雑誌広報委員会の役割はクラブが地域社会でのニーズを把握し活動内容を効果的に広報し社会での認識と信頼を深め公共のイメージの向上に努め賛同者並びに若者が将来ロータリーで活動すべく意欲の養成を促し奉仕の輪を広げていきたい。

そのためクラブ内ではロータリー活動意欲と理解を図るため「ロータリーの友」の「購読率を高める事」により国内外の活動状況を知り、機会ある度に顧客、友人、知人に広報に努めて頂くように月初めに当月号の「見どころ読みどころ」を紹介致します。

年度予算額	5,000円
-------	--------

19.(9) プログラム委員会

委員長 山本 忠安
副委員長 川村 昌弘

クラブの活性化を第一に掲げ、プログラム活動を通し、会員相互の理解と融和をはかり、クラブ活動が楽しく遂行できる事を望み、本年度の会長方針に基づき、計画を幹事とプログラム委員会で協議し作成しました。

本年度予算額	5,000円
--------	--------

2018～2019年度 プログラム予定表

	第 1 週	第 2 週	第 3 週	第 4 週	第 5 週
7月	3日 会長・幹事挨拶 会長 幹事	10日 委員会方針	17日 クラブフォーラム クラブ運営について	24日 クラブフォーラム クラブ運営について	31日 クラブフォーラム クラブ運営について
	7日 会員増強・退会防止 委員会 会員増強・拡大月間	14日 休み お盆休み	21日(夜間例会) <small>家族同伴納涼例会 ガバナー補佐訪問</small> 親睦活動委員会	28日 ガバナー公式訪問	
9月	4日 卓話 青少年奉仕委員会	11日 職場訪問 職業奉仕委員会	18日 卓話 会場監督	25日 卓話 新入会員卓話	
	基本的教育と識字率向上月間				
10月	2日 卓話 米山記念奨学会	9日 卓話 パスト会長	16日 卓話 会長・幹事	23日 卓話 パスト会長	30日 休み IFFの為
	米山月間 経済と地域社会の発展 IFF 10月24(木)～30(火)				
11月	6日 卓話 ロータリー財団	13日 卓話(IFF報告) 国際奉仕委員会	20日 卓話 社会奉仕委員会	27日 職業奉仕委員会 優良従業員表彰	
	ロータリー財団月間				
12月	4日 クラブ協議会 年次総会 次期理事・役員選出	11日 クラブフォーラム 前期を省みて	18日(夜間例会) 家族同伴忘年例会 親睦活動委員会	25日 休会 年末の為	
	疾病予防と治療月間				
1月	1日 休み 年始の為	8日(夜間例会) 新年例会 親睦活動委員会	15日 名誉会員卓話 日立市長	22日 商工会議所会頭卓話 会頭	29日 休み IM振替の為
	職業奉仕月間 第一分区 IM 1/27(日)				
2月	5日 卓話 IMを振り返って	12日 卓話(情報伝達・ 雑誌広報委員会)	19日 卓話(クラブ会報・ ニコニコ委員会)	26日 卓話 出席・会員組織	
	平和と紛争予防/紛争解決月間				
3月	5日 卓話 国際奉仕委員会	12日 卓話 新入会員卓話	19日 卓話 パスト会長	26日 卓話 会計	
	水と衛生月間				
4月	2日 卓話 社会奉仕委員会	9日(夜間例会) 家族観桜例会 親睦活動委員会	16日 卓話(選考分類 プログラム委員会)	23日 休み 地区大会振替	30日 卓話 青少年奉仕委員会
	母子の健康月間 地区大会 4/20(土)～21(日)				
5月	7日 休み	14日 クラブフォーラム 次年度計画	21日 クラブフォーラム 会長エレクト	28日 クラブフォーラム 本年度委員会	
	青少年奉仕月間				
6月	4日 クラブフォーラム 本年度委員会	11日 地区大会報告 会長	18日 クラブ協議会 会長エレクト	25日(夜間例会) 1年間を省みて 会長幹事	
	ロータリー親睦活動月間				

19. (10) ニコニコBOX委員会

委員長 長谷川 太一

ニコニコBOXの収入は、日立南RCの奉仕活動の重要な資金となります。財政状況が厳しい現状ですが、今年度も会員各位笑顔で感謝の気持ちを届けていただけるように、よろしくお願ひします。年度の最後にコメントの内容と金額を考慮してニコニコ大賞を決定します。例会が和やかな雰囲気になるように、楽しいコメントをお待ちしています。

本年度予算額	20,000円
--------	---------

19. (11) 会 計

委員長 三代 琢治

会長の方針に基づき、各委員会が円滑な活動ができるよう予算編成に協力いたします。

また、収支を厳正に管理し、明確で適正なクラブ財政の運営に努めます。

本年度予算額	3,000円
--------	--------

19. (12) 会場監督 (S A A)

委員長 佐藤 信彦

副委員長 千葉 隆一

委員 高島 章行

本年度朝日会長の方針に則り、例会運営を実施するとともに、「ロータリー活動の基本は例会参加にあり」を实践いただくために会員の皆様に興味をもってもらえる例会運営を心掛けて行きたいと思ひます。

本年度予算額	30,000円
--------	---------

19. (13) クラブ管理・運営委員会

委員長 佐藤 信彦

クラブ運営に対しての各委員会をフォローして一年間活動していきたいと思います。私らしい活躍が出来るよう心がけます。初めての委員会で不安もありますが、先輩方にアドバイスを頂き活動してまいりたいと思いますので、ご協力宜しくお願いいたします。

本年度予算額	5,000円
--------	--------

19. (14) 職業奉仕委員会

委員長 千葉 隆一
副委員長 佐藤 信彦

日々の職業を通して、地域社会に貢献するために、奉仕の心を養うよう委員会活動を進めたいと思います。

1. 職場例会の実施。(9月)
2. 優良従業員表彰の実施。(11月)

本年度予算額	100,000円
--------	----------

19.(15) 社会奉仕・環境保全委員会

委員長 高島 章行
副委員長 池澤 健

クラブの所在地域のニーズを捉え、地域社会の人々の生活の質を高める為に、他の奉仕委員会とも協力しながら会員が行う様々な事業を実施してゆきたいと思います。朝日会長の方針に則り、

1. NPO法人「ひたちふきのとうの会」への継続支援
2. 市内5クラブの共催「ひたち郷土かるた大会」への継続支援
3. 日立南RC主催パンポン大会への青少年奉仕委員会との共同支援
4. 日立特別支援学校への継続支援
5. 日立しいのき学園への継続支援
6. 日立美術展への資金協力
7. 日立市内及び各団体が行う社会奉仕関連の支援
(体育協会・さくら祭り等)

本年度予算額	180,000円
--------	----------

19.(16) 青少年奉仕委員会

委員長 川崎 健輔
副委員長 小野瀬 裕
委員 加藤 貴史

ロータリーには5つの奉仕部門があります。奉仕部門の中でも、最も新しいのが青少年奉仕です。

子供たちへの教育、母子の健康の改善、家庭の健康な生活の支援、これらは新世代への奉仕であります。そのためローターアクト、インターアクト、RYLAに奉仕いたします。

ロータリーの青少年プログラムは青少年奉仕の非常に重要な部分を占めます。今日の青少年は未来のリーダーであるということを忘れてはなりません。若いリーダーを育成すること。そして彼らを新入会員として迎い入れることによって私たちは地域社会をより良くしロータリーの未来を確かなものにする事ができるのです。

本年度鈴木幸一会長の事業方針を受け以下の事業を展開いたしたいと思っております。

- 1、日立南ロータリークラブ杯ミニバスケット大会の支援
- 2、地域の青少年奉仕の支援
- 3、2820地区の青少年奉仕プログラムの参加

1年間宜しくお願い致します。

本年度予算額	200,000円
--------	----------

19.(17) 国際奉仕委員会

委員長 石川 悟
副委員長 木本 貴一
委員 高島 章行

日立南ロータリークラブの国際奉仕活動は、姉妹クラブワイキキRCとの事業が中心になっています。今年度朝日会長も同様の方針ですので

1. 姉妹クラブワイキキRCとの短期交換留学への継続支援
2. ワイキキRCインターナショナル・フード・フェスタ（IFF）参加
3. 世界社会奉仕（WCS）を活用した「この指とまれ」事業への参加

以上3点の事業を実施する方針です。

本年度予算額	300,000 円
--------	-----------

19.(18) ロータリー財団委員会

委員長 弓野 博司
副委員長 鹿志村高道

ロータリー財団は、皆様からのご寄付を、世界中の人々への奉仕に役立てています。時間と資金、そして経験と知識を生かして奉仕活動をするロータリアンの世界的ネットワークを通じて、ご寄付は、ポリオの撲滅や平和の推進といったロータリーの優先活動のために有効に活用されています。また、財団の補助金は、ロータリアンが貧困、識字、飢餓などの問題に持続可能な方法で取り組むことを可能とします。

今、そして未来の世代のためにより良い世界をつくるロータリー活動を支援するために、日立南ロータリークラブでは、

- *財団寄付1人150ドル以上（年次寄付130ドル・ポリオ20ドル）
- *恒久基金（ベネファクター）1名以上

上記2件を推進いたします。

日立南ロータリークラブ2018-19年度目標必達のためにご協力お願いいたします

19. (19) 米山記念奨学委員会

委員長 石川 國博
副委員長 川村 昌弘

当クラブの今年度は米山奨学生の世話クラブとして茨城大学のベトナム国籍であるダオユイホアン君を受け入れております。準世話クラブとしては日立港クラブとなっております。

奨学生とクラブ全体での交流を通じて奨学生がロータリー精神を学び、その活動や日本人の心に触れる機会を得られるようにクラブ例会をはじめ、クラブの奉仕活動にも参加してもらうことが大切だと思います。

また、例会では奨学生の席を変えて多くの会員との交流が図れるようにしたいと思っています。

それから寄付金につきましては地区ガバナー目標の1人25,000円以上(普通寄付5,000円、特別寄付20,000円)をご協力お願いいたします。

19. (20) 会計監査

委員長 星 勝治
副委員長 石川 悟

役員理事会の方針に基づき各委員会が円滑な奉仕活動が出来るよう適正な収支が図れた予算編成に協力し幹事、事務局との連携のもとクラブ資金を厳正に管理し収支状況を常に明確にするクラブ財政の健全性の監査に努めます。